

令和 7 年度 事業報告

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで)

第 1 概 要

令和 7 年度の畜産をめぐる情勢は、円安等により配合飼料価格の高止まりに加えて輸入粗飼料価格も引き続き高値で推移し、物価高が畜産物の消費に悪影響を及ぼしている中、畜産経営、特に大家畜経営にとっては引き続き大変厳しい状況となった。

そのような中、我が国の畜産業界においては、人材確保や後継者不足、労働環境の改善、アニマルウェルフェアへの対応、家畜衛生対策といった課題が山積している。

特に家畜衛生面では、近隣諸国において口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ、豚熱、アフリカ豚熱等の特定家畜伝染病が継続的に発生する中、国内では高病原性鳥インフルエンザが継続発生しており、本県においても令和 7 年 1 月に 13 事例発生し 186 万羽が殺処分された。また、豚熱については、飼養豚へのワクチン接種が進められ本県での発生はないものの、国内では発生が継続しており引き続き注意が必要である。一方、アフリカ豚熱については、韓国釜山や台湾での発生もあり、日本に侵入するリスクが非常に高まっている。これら特定家畜伝染病の農場への侵入を防ぐため、引き続き、より一層の家畜防疫・衛生体制の充実が求められている。

このため、国・県においては、畜産関連に大型予算を措置し、畜産クラスター事業をはじめ、担い手に対する重点的な各種施策を推進するとともに、家畜防疫・衛生対策や飼料高騰対策に関しても積極的な支援が実施されたところである。

こうした状況の下、当協会は会員団体や関係機関との有機的な連携を図りながら業務を推進している。

公益目的事業 1 においては、子牛価格の高騰により肉用子牛生産者補給金の交付はなかったものの、肉用牛肥育経営安定制度では全品種での発動となり補填金を交付した。公益目的事業 2 においては、畜産収益力強化対策、生産基盤拡大支援、担い手生産者や指導者の育成、家畜衛生面の指導、消費者への理解醸成を行い、公益目的事業 3 においては、畜産経営体支援、家畜防疫支援等に取り組み、本県における畜産振興を図ってきた。

第 2 会議及び人事関係等

1 総 会

(1) 定時総会 令和 7 年 6 月 27 日 (金)

大津橋ビル 5 階大会議室において、総会に付議すべき議案について審議し、承認を得た。

議 事

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告及び決算の承認に関する件

第 2 号議案 任期満了に伴う役員改選に関する件

(2) 臨時総会 令和 8 年 3 月 27 日 (金)

大津橋ビル 5 階大会議室において、2 項目について報告するとともに、総会に付議すべき議案について審議し、承認を得た。

議 事

報告事項

- 1 令和7年度収支予算補正に関する件
 - 2 令和8年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みに関する件
- 議 案
- 第1号議案 定款の一部変更に関する件
 - 第2号議案 外部役員の導入に伴う理事及び監事の選任に関する件
 - 第3号議案 令和8年度会費徴収に関する件
 - 第4号議案 役員の報酬に関する件

2 理 事 会

(1) 第1回理事会 令和7年6月10日(火)

大津橋ビル5階大会議室において、業務の執行に関する議案について審議し、承認を得るとともに、1項目について報告した。

議 事 議 案

- 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算の承認に関する件
- 第2号議案 任期満了に伴う役員改選に関する件
- 第3号議案 会社役員賠償責任保険(D&O保険)の契約更改に関する件
- 第4号議案 肉用子牛生産者補給金制度第7業務対象年間終了に伴う生産者積立金等残額の返還に関する件
- 第5号議案 諸規程の一部改正に関する件
- 第6号議案 令和7年度定時総会の招集に関する件
- 報告事項 職務執行状況等

(2) 第2回理事会 令和7年6月27日(金)

大津橋ビル5階小会議室において、提案された議案について審議し、承認を得た。

議 事

- 第1号議案 代表理事及び業務執行理事等の選定に関する件

(3) 第3回理事会 令和8年3月10日(火)

大津橋ビル5階大会議室において、1項目について報告するとともに、業務の執行に関する議案について審議し、承認を得た。

議 事

報告事項 職務の執行状況

議 案

- 第1号議案 令和7年度収支予算補正に関する件
- 第2号議案 定款の一部変更に関する件
- 第3号議案 令和8年度事業計画、収支予算、資金調達及び設備投資の見込みに関する件
- 第4号議案 令和8年度会費徴収に関する件
- 第5号議案 令和8年度歳計現金預入先に関する件
- 第6号議案 令和8年度一時借入金の最高限度額決定に関する件
- 第7号議案 役員の報酬に関する件
- 第8号議案 令和8年度予防注射料金に関する件
- 第9号議案 諸規程の一部改正に関する件
- 第10号議案 外部役員の導入に伴う理事及び監事の選任に関する件
- 第11号議案 役員の補欠選任に関する件
- 第12号議案 臨時総会の招集に関する件

3 監 事 会

定期監査 令和7年6月5日（木）

大津橋ビル5階小会議室において、令和6年度理事の業務執行状況並びに財産管理状況・決算状況について、監査を受けた。

4 役員の状況

区 分	年度当初 (R7年4月1日)	役員補選 (R7年6月27日)	増 減		年度末 (R8年3月31日)
			辞 任	就 任	
理 事	9	9	1	1	9
監 事	3	3	—	—	3

（令和7年3月31日理事1名辞任、令和7年4月1日理事1名就任）

5 会員の状況

年度当初会員数：19会員

年度末会員数：19会員

6 職 員 数（令和8年3月31日現在）

職 員 10名（出向職員1名< >内） 嘱託職員 1名

区 分	職 員	嘱託職員	計
事務局長	1	—	1
事務局次長	1	—	1
総務管理課	2	—	2
経営安定課	2 <1>	—	2 <1>
畜産振興課	4	1	5
計	10 <1>	1	11 <1>

（事務局次長は総務管理課長・経営安定課長を兼職）

7 関係機関等の会議出席状況（県域以上）

年 月 日	場 所	会 議 名 等
R 7. 4. 15～16	東 京 都	（中央畜産会）第1回中央打合せ会
7. 4. 15	名 古 屋 市	畜産課事業説明会
7. 4. 18	名 古 屋 市	畜産ICT・楽酪GO全国事業推進会議（WEB）
7. 4. 24	名 古 屋 市	（中央畜産会）第1回経営指導方針検討委員会（WEB）
7. 4. 24～25	東 京 都	畜産リノベ資金等全国担当者会議
7. 5. 13	名 古 屋 市	愛知県養鶏協会監査会・理事会
7. 5. 13	名 古 屋 市	あいちのとり肉・タマゴ消費拡大実行委員会
7. 5. 14	名 古 屋 市	ランピースキン病まん延防止自主対策促進事業説明会（WEB）
7. 5. 15	名 古 屋 市	馬事畜産振興推進事業担当者説明会（WEB）
7. 5. 19	名 古 屋 市	（中央畜産会）管理責任者研修（WEB）
7. 5. 20	名 古 屋 市	新たな食料・農業・農村基本計画説明会
7. 5. 26	名 古 屋 市	東海地域生物系先端技術研究会理事会
7. 5. 30	名 古 屋 市	エサ活事業に係わる全国説明会（WEB）
7. 6. 3～5	名 古 屋 市	中央畜産技術研修会（WEB）
7. 6. 3	東 京 都	地域養豚生産衛生向上対策支援事業委員会
7. 6. 4	名 古 屋 市	愛知県養豚協会理事会
7. 6. 6	名 古 屋 市	愛知県いいともあいち運動推進協議会
7. 6. 9	東 京 都	（中央畜産会）衛生指導部関係全国事業推進会議

年 月 日	場 所	会 議 名 等
7. 6. 13	名 古 屋 市	名古屋コーチン協会定時総会
7. 6. 17	名 古 屋 市	愛知県養鶏協会通常総会
7. 6. 19	岡 崎 市	愛知県和牛改良協会通常総会
7. 6. 19	名 古 屋 市	生乳安全安心東海地域協議会
7. 6. 24	名 古 屋 市	東海地域生物系先端技術研究会通常総会(理事長)
7. 6. 24	名 古 屋 市	みかわ牛銘柄推進協議会総会
7. 6. 25	名 古 屋 市	愛知県農業会議通常総会(理事長)
7. 6. 27	名 古 屋 市	愛知県養豚協会定時総会・理事会
7. 6. 30	岡 崎 市	第1回畜産フェスタ打合せ会議
7. 7. 1～2	常 滑 市	(中央畜産会)施設・機械部会全体会議
7. 7. 7	名 古 屋 市	あいち牛枝肉共励会褒章式
7. 7. 10	豊 橋 市	みかわ牛枝肉共励会褒章式
7. 7. 22～23	京 都 府	畜産クラスター事業に係るブロック会議
7. 7. 25	名 古 屋 市	畜産ICT、楽酪GO会議(WEB)
7. 7. 28	名 古 屋 市	愛知県畜産協議会事務担当者会議
7. 7. 28	名 古 屋 市	食と緑の基本計画推進会議
7. 7. 30	名 古 屋 市	野生獣衛生対策促進事業講習会(WEB)
7. 8. 1	岡 崎 市	第2回畜産フェスタ打合せ会議
7. 8. 5	東 京 都	(中央畜産会)畜産組織間電子化推進研修会
7. 8. 7	名 古 屋 市	愛知県農業会議臨時総会(理事長)
7. 8. 8	名 古 屋 市	(中央畜産会)国内技術研修「酪農生産技術指導」
7. 8. 21	名 古 屋 市	家畜防疫・衛生指導対策事業東海ブロック業務推進会議
7. 8. 25	名 古 屋 市	生乳の安全安心愛知県地域協議会(WEB)
7. 8. 27	岡 崎 市	全国和牛能力共進会第1回愛知県対策協議会
7. 8. 27	岡 崎 市	愛知県死亡牛処理推進協議会
7. 8. 28	岡 崎 市	養鶏に関する実用化技術研究会
7. 9. 1～2	岐 阜 県	肉用子牛生産者補給金制度ブロック会議
7. 9. 3	名 古 屋 市	自民党県支部連政策懇談会
7. 9. 4	名 古 屋 市	愛知県水田農業検討会議
7. 9. 4～5	岡 山 県	畜産特別資金等ブロック会議
7. 9. 5	岡 崎 市	愛知県特定家畜伝染病県域防疫研修会
7. 9. 8～9	岐 阜 県	東海ブロック畜産協会連絡協議会
7. 9. 10	東 京 都	(中央畜産会)管理責任者研修(採用関係)
7. 9. 12	名 古 屋 市	愛知県農林漁業人権問題啓発推進連絡会議
7. 9. 18	名 古 屋 市	第3回畜産フェスタ打合会議
7. 9. 18	東 京 都	中央畜産会創立70周年記念祝賀会
7. 9. 30	名 古 屋 市	愛知県畜産振興議員連盟総会
7. 9. 30	東 京 都	(中央畜産会)家畜防疫互助基金中央推進会議
7. 10. 1	岡 崎 市	愛知県和牛改良協会第2回役員会
7. 10. 1	名 古 屋 市	肉用牛肥育経営安定対策実務検討会 (WEB)
7. 10. 6	名 古 屋 市	(中央畜産会)管理責任者研修(就職情報) (WEB)
7. 10. 7～9	名 古 屋 市	農場HACCP指導員養成研修会 (WEB)
7. 10. 11	岡 崎 市	2025あいち畜産フェスタ
7. 10. 21	岡 崎 市	全国和牛能力共進会第1回愛知県出品対策委員会
7. 10. 24	岡 崎 市	養豚に関する実用化技術研究会
7. 10. 25	大 府 市	たまニコ2025愛知大会
7. 10. 30	弥 富 市	馬事畜産振興推進事業打合せ会
7. 11. 4	東 京 都	畜産クラスターコーディネーター養成研修
7. 11. 7	名 古 屋 市	畜産ICT・楽酪GO打合会議(WEB)

年 月 日	場 所	会 議 名 等
7. 11. 12	名 古 屋 市	東海地域畜産協会ブロック勉強会
7. 11. 14	岡 崎 市	畜産フェスタ反省会
7. 11. 17	岡 崎 市	人権問題の講演と映画の会
7. 11. 25	名 古 屋 市	食と緑の基本計画推進会議
7. 11. 27	東 京 都	(中央畜産会)第3回経営指導方針検討委員会
7. 11. 28	名 古 屋 市	全国優良畜産経営管理技術発表会 (WEB)
7. 12. 4	名 古 屋 市	肉用牛収益向上管理技術向上説明会
7. 12. 5	名 古 屋 市	愛知県畜産技術業績発表会
7. 12. 8	名 古 屋 市	愛知県畜産振興議員連盟知事要請
7. 12. 11	名 古 屋 市	(中央畜産会)国内技術研修(機械導入) (WEB)
7. 12. 16	東 京 都	地方競馬全国協会補助事業説明会
7. 12. 17	豊 橋 市	あいち家畜市場担当者会議
7. 12. 24	弥 富 市	畜産フェア(名古屋競馬場・愛知県畜産特別競走)
8. 1. 15	東 京 都	肉用子牛生産者補給金制度等に係る基礎研修
8. 1. 19	名 古 屋 市	生乳需給安定クロスコンプライアンス説明会 (WEB)
8. 1. 20～21	名 古 屋 市	会計セミナー「決算編」
8. 2. 2	名 古 屋 市	愛知県和牛改良協会第3回役員会
8. 2. 4	名 古 屋 市	(中央畜産会)第2回中央打合会 (WEB)
8. 2. 5	東 京 都	地域養豚生産衛生向上対策支援事業委員会
8. 2. 5	東 京 都	畜産クラスター事業全国推進会議
8. 2. 5	東 京 都	(中央畜産会)畜産組織間電子化推進研修会
8. 2. 6	東 京 都	(中央畜産会)第4回経営指導方針検討委員会
8. 2. 6	名 古 屋 市	愛知県養豚協会豚熱関連セミナー (WEB)
8. 2. 19	名 古 屋 市	愛知県畜産振興議員連盟総会
8. 2. 13	東 京 都	(中央畜産会)経営分析支援システム研修会応用編
8. 2. 18～19	名 古 屋 市	会計セミナー「決算編」 (WEB)
8. 2. 19	岡 崎 市	全国和牛能力共進会第1回愛知県出品対策委員会
8. 2. 19	名 古 屋 市	肉用牛肥育経営安定対策実務検討会 (WEB)
8. 2. 26	名 古 屋 市	生乳安全安心東海地域協議会
8. 3. 3	名 古 屋 市	愛知県養蜂協会創立75周年記念式典(理事長)
8. 3. 6	東 京 都	(中央畜産会)地方会員活動支援推進委員会
8. 3. 13	弥 富 市	地方競馬ミルクウィーク
8. 3. 16	岡 崎 市	愛知県和牛改良協会第4回役員会
8. 3. 17	名 古 屋 市	愛知県養鶏協会理事会
8. 3. 18	名 古 屋 市	愛知県養豚協会理事会
8. 3. 18	岡 崎 市	愛知県死亡牛処理推進協議会
8. 3. 25	名 古 屋 市	愛知県農業会議臨時総会(理事長)
8. 3. 30	名 古 屋 市	畜産 I C T ・ 楽酪 G O 打合会議 (WEB)

第3 事業関係

1 公益目的事業

(1) 公1 畜産物の価格変動により生ずる畜産経営体の損失を補填する事業

牛肉の輸入等に係る事情や生産資材価格の状況の変化等が国内肉用牛生産にもたらす影響を緩和するため、肉用子牛の価格が低落した場合や肥育経営における粗収益が生産コストを下回った場合に補填金等を交付し、肉用牛の再生産が確実に実施されるよう措置した。

ア 肉用子牛生産者補給金制度

肉用子牛生産安定等特別措置法に基づき、補給金交付契約を締結した肉用子牛生産者に対して、子牛の平均売買価格が国の定める保証基準価格を下回った場合は(独)農畜産業振興機構から生産者補給金を交付し、合理化目標価格を下回った場合には生産者負担金と県補助金及び機構補助金で造成した生産者積立金から生産者補給金を交付することにより、肉用子牛の生産と価格の安定を図り、肉用子牛生産経営の健全な発展を期した。

・委託団体数	13団体	契約生産者	140者	〔 ・肉専用種 1,996頭 ・肉専その他 0頭 ・乳用種 826頭 ・交雑種 2,755頭
・調査指導等	34日	(延べ34団体)		
・令和7年1月～12月	個体登録頭数	5,577頭		

① 生産者補給金交付契約締結状況

契約生産者 140者	内訳：個人経営 96者、組合法人 3者、会社法人 41者
------------	------------------------------

② 事務委託先

区 分	団 体 名
農 協 連 (1)	愛知県経済農業協同組合連合会
総合農協 (10)	あいち尾東農業協同組合、あいち海部農業協同組合、あいち知多農業協同組合、あいち中央農業協同組合、西三河農業協同組合、あいち三河農業協同組合、愛知東農業協同組合、ひまわり農業協同組合、愛知みなみ農業協同組合、豊橋農業協同組合
専門農協 (1)	愛知県酪農農業協同組合
そ の 他 (1)	(一社)愛知県配合飼料価格安定基金協会

③ 生産者積立金造成実績

【生産者積立金単価】登録日：6カ月齢－1日(積立は四半期毎) (単位：円)

	生産者負担額	県費補助額	機構補助額	計
黒毛和種	400	400	800	1,600
その他肉専用種	5,000	5,000	10,000	20,000
乳用種	1～3月 1,700	1,700	3,400	6,800
	4～12月 1,250	1,250	2,500	5,000
交雑種	1～3月 800	800	1,600	3,200
	4～12月 600	600	1,200	2,400

・生産者積立金造成実績 (R7. 1～R7. 12)

(単位:円)

区 分	単価	頭数	造 成 額 内 訳			合 計
			生産者 負担金	県生産者 積立助成金	機構生産者 積立助成金	
黒毛和種	1,600	1,996	798,400	798,400	1,596,800	3,193,600
その他肉専種	20,000	0	0	0	0	0
乳 用 種	6,800	274	1,155,800	1,155,800	2,311,600	4,623,200
	5,000	552				
交 雑 種	3,200	858	1,824,600	1,824,600	3,649,200	7,298,400
	2,400	1,897				
計	—	5,577	3,778,800	3,778,800	7,557,600	15,115,200

※乳用種及び交雑種の上段は1/1～3/31分、下段は4/1～12/31分

④ 生産者補給金交付実績

<四半期別平均売買価格>

(単位:円)

区 分		令和6年度	令和7年度		
		第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
黒毛和種	保証基準価格	564,000	574,000		
	合理化目標価格	444,000	446,000		
	平均売買価格	589,700	650,900	647,800	715,500
その他肉専種	保証基準価格	328,000	334,000		
	合理化目標価格	258,000	259,000		
	平均売買価格	発 278,100	386,500(算定期間は4月～翌3月の1年)		
乳用種	保証基準価格	164,000	164,000		
	合理化目標価格	110,000	110,000		
	平均売買価格	205,200	254,700	220,600	218,000
交雑種	保証基準価格	274,000	274,000		
	合理化目標価格	216,000	216,000		
	平均売買価格	389,400	382,500	392,800	448,500

(注)平均売買価格の欄の「発」は、保証基準価格を下回り補給金が交付されたもの。

・生産者補給金交付実績 (R7. 1～R7. 12)

(単位:円)

区 分		令和6年度	令和7年度		
		第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期
黒毛和種	頭 数	569	373	468	391
	単 価	0	0	0	0
	金 額	0	0	0	0
乳 用 種	頭 数	215	147	251	245
	単 価	0	0	0	0
	金 額	0	0	0	0
交 雑 種	頭 数	752	620	789	690
	単 価	0	0	0	0
	金 額	0	0	0	0

⑤ 第7業務対象年間終了に伴う生産者積立金等の返還

令和2年4月から開始し令和7年3月期で終了となった第7業務対象年間における終了時の基金残額について、各々の拠出額に応じて返還を実施した。

- ・肉用子牛生産者 (130者) 26,538,501円
- ・(独)農畜産業振興機構 53,060,647円

イ 肉用牛肥育経営安定制度

畜産経営の安定に関する法律に基づく肉用牛の交付金の交付等業務を、農林水産大臣指定の積立金管理者として(独)農畜産業振興機構と連携して実施し、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、制度に参加する肉用牛生産者に対して肉用牛肥育経営に及ぼす影響を緩和するため、機構の肉用牛肥育経営安定交付金(3/4)と生産者積立金からの補填金(1/4)による肉用牛交付金の交付を行った。

- ・委託団体数 11団体 契約生産者 144者
- ・調査指導等 13日 (延べ11団体、1者)
- ・令和7年4月期～令和8年3月期 個体登録頭数 18,343頭 (17ヵ月齢頭数)
 - ・肉専用種 4,001頭
 - ・交雑種 13,204頭
 - ・乳用種 1,138頭

① 生産者補填金交付契約締結者(肉用牛肥育経営安定交付金制度登録生産者)

契約生産者 144者	内訳：個人経営 83者、組合法人 3者、会社法人 58者
------------	------------------------------

② 委託先団体

区 分	団 体 名
農 協 連 (1)	愛知県経済農業協同組合連合会
総合農協 (8)	あいち知多農協、あいち中央農協、西三河農協、あいち三河農協、愛知東農協、ひまわり農協、愛知みなみ農協、豊橋農協
専門農協 (1)	愛知県酪農農業協同組合
そ の 他 (1)	(一社)愛知県配合飼料価格安定基金協会

③ 肉用牛肥育安定基金造成実績(R7.4～R8.3)

【基金造成単価(生産者負担金)】

(単位：頭、円)

区 分	令和6年度(注)		令和7年度		計	積立月 (達する月)
	単 価	頭 数	単 価	頭 数		
肉専用種	10,000	38	5,000	5,338	27,070,000	25ヵ月齢
交 雑 種	13,000	51	17,000	16,968	289,119,000	22ヵ月齢
乳 用 種	10,000	0	18,000	1,554	27,972,000	18ヵ月齢
計	—	89	—	23,860	344,161,000	—

(注) 令和6年度2、3月早期販売個別請求牛は、令和7年4、5月積立

④ 肉用牛交付金の交付実績

・肉用牛交付金交付実績(単位：頭、円)

区分		1月期精算*	R7.2月期	3月期	4月期	5月期
肉 専 種	頭 数	228	256	284	350	267
	単 価	0.0	0.0	11,552.4	0.0	0.0
	金 額	0	0	3,280,864	0	0
交 雑 種	頭 数	987	1,078	1,135	1,184	1,030
	単 価	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	金 額	0	0	0	0	0
乳 用 種	頭 数	83	88	101	119	106
	単 価	7,000.0	32,234.4	21,478.5	21,422.7	29,549.7
	金 額	581,000	2,836,623	2,169,327	2,549,299	3,132,266
計	頭 数	1,298	1,422	1,520	1,653	1,403
	うち交付	83	88	385	119	106
	金 額	581,000	2,836,623	5,450,191	2,549,299	3,132,266

区分		6月期	7月期	8月期	9月期	10月期
肉専種	頭数	260	387	236	247	289
	単価	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	金額	0	0	0	0	0
交雑種	頭数	1,023	1,168	1,019	1,166	1,167
	単価	6,866.1	0.0	7,277.4	10,432.8	0.0
	金額	7,023,984	0	7,415,631	12,164,606	0
乳用種	頭数	124	111	95	109	103
	単価	27,264.6	41,716.8	33,453.9	33,977.7	9,699.3
	金額	3,380,808	4,630,563	3,178,117	3,703,566	999,026
計	頭数	1,407	1,666	1,350	1,522	1,559
	うち交付	1,147	111	1,114	1,275	103
	金額	10,404,792	4,630,563	10,593,748	15,868,172	999,026

区分		11月期	12月期	1月期(概算)	合計
肉専種	頭数	413	655	238	4,110 (うち交付 284)
	単価	0.0	0.0	0.0	—
	金額	0	0	0	3,280,864
交雑種	頭数	1,175	1,474	987	14,593 (うち交付 3,208)
	単価	0.0	0.0	0.0	—
	金額	0	0	0	26,604,221
乳用種	頭数	90	108	76	1,313 (うち交付 1,313)
	単価	24,517.8	64,852.2	30,364.4	—
	金額	2,206,597	7,004,036	2,307,693	38,678,921
計	頭数	1,678	2,237	1,301	20,016
	うち交付	90	108	76	4,805
	金額	2,206,597	7,004,036	2,307,693	68,564,006

(注) R7.1月精算払はR7年5月交付。R7.2～12月期とR8.1概算払は、R7年4月～R8年3月交付。

⑤ 第2業務対象年間終了に伴う生産者積立金の返還

令和4年4月から開始し令和7年3月期で終了となった第2業務対象年間における終了時の基金残額について、契約肥育生産者の基金拠出額に応じて返戻金を返還した。

・肉用牛生産者(147者) 691,255,491円

(2) 公2 畜産経営の安定・向上と畜産の理解醸成に関する事業

国際化の進展や国内産地間競争の激化、畜産生産コストの上昇などで厳しさを増す畜産経営等に対して、経営や技術の改善のための適切な指導や情報提供を実施するとともに、消費者に対しては畜産物への理解醸成を行い、畜産経営等を支援した。

ア 畜産経営体の経営・技術指導に関する事業

- ① 地域畜産支援指導等強化対策（愛知県補助金・地方競馬全国協会補助金・(公社)中央畜産会（委託金・助成金）・名古屋競馬(株) 寄付金・図書斡旋収入）
 - ・各種会議や調査による県内畜産団体との情報共有等を通じた畜産経営支援・家畜衛生指導の体制強化、ホームページによる情報提供(最終更新 3/18)等を実施した。
 - ・県域の家畜登録団体が実施する登録事業を支援(交付決定 4/1)した。
 - ・畜産クラスター事業に関する畜産経営体調査（全国推進事業）等を実施した。
 - ・全国段階における新たな経営指導指標の作成に必要な事例を調査（3事例）した。
 - ・経営技術指導の一環として図書を斡旋した。
- ② 生産技術情報提供（(公社)中央畜産会委託金）
家畜生産基盤の強化を図るため、生産性の向上に関する農家指導を実施した。
 - ・家畜生産性情報の収集・指導 2回（1/19、2/16）対象：肉牛農家1戸（新城市）
- ③ 畜産特別資金等推進指導（(公社)中央畜産会補助金）
畜産特別資金借受者の経営改善を図るため、県・関係団体の協力を得て現地指導を実施するとともに、県協議会で指導成果と改善指導方法について検討・協議を行った。
 - ・現地指導の実施 5回（6/2、7/29、9/30、11/27、1/29）対象：酪農家1戸（田原市）
 - ・愛知県畜産経営改善推進協議会の開催 1回（3/9 名古屋市）
- ④ 畜産近代化リース貸付指導（(公財)畜産近代化リース協会委託金）
畜産経営合理化のため、畜産近代化リース協会の貸付事業で設置された機械施設について管理状況等の確認指導を行った。
 - ・指導の実施 2回（1/27、1/28） 調査指導件数 8戸9基
- ⑤ 畜産クラスター機械導入体制強化（(公社)中央畜産会委託金）
中心的経営体の収益性向上に資するため、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（畜産クラスター事業）の機械導入事業の県域窓口団体として書類の点検等を行った。
 - ・事業参加承認 4協議会 4件 69, 155千円（補助金額）
 - ・現地確認調査 2件（12/10 大府市、1/23 田原市）
- ⑥ 畜産経営体生産性向上（畜産ICT）（(公社)中央畜産会委託金）
畜産農家の飼養管理技術の高度化等に資するため、ICT化等機械装置等導入事業（畜産ICT）の円滑な実施に向けて、県域窓口団体として取りまとめを行った。
 - ・1応援会議 1件 1, 975千円（補助金額）
 - ・過年度導入機械等管理状況調査 1件（2/3）
- ⑦ 酪農労働省力化対策（楽酪GO）（(公社)中央畜産会委託金）
酪農家の労働負担軽減・省力化に資するため、酪農労働省力化対策事業（楽酪GO）の円滑な実施に向けて、県域窓口団体として要望調査等を実施した。
 - ・申請実績なし

- ⑧ 優良繁殖雌牛更新加速化（肉用牛）（（一社）全国肉用牛振興基金協会委託金）
和牛繁殖経営基盤の強化を図るため、高齢の繁殖雌牛から増体や肉質に優れた若い繁殖雌牛に更新した場合に更新頭数に応じて奨励金を交付する事業について、県域窓口団体として取りまとめ等を行った。

・交付実績：17経営体 56頭 5,700千円

- ⑨ 地域畜産支援指導等体制強化（（公社）中央畜産会委託金）

- ・肉用牛の地域ブランドに関する研修会を開催（9/26 新城市）した。
- ・生産者や関係団体からの相談、問合せ等に応じて情報収集分析・助言を行った。
- ・生産者や関係団体からの各種要望について、県内調整のうえ県・国に要請した。
- ・地方競馬開催の支援促進として、あい畜産フェスタ（10/11 岡崎市）において、一般参加者を対象に愛知県畜産特別競走など名古屋競馬場開催レースをPRした。

- ⑩ 家畜防疫・衛生指導対策（（公社）中央畜産会助成金）

家畜伝染病の発生予防、まん延防止等を確実にかつ効率的なものとするため、地域における自衛防疫活動を推進するよう防疫演習や飼養衛生管理基準に基づく防疫対策への取組の徹底、啓発等を行い、地域自衛防疫活動の推進を図った。

また、家畜・畜産物の安全性を確保する上で重要な農場HACCP認証の取得推進及び農場HACCP認証に向けた構築指導を推進した。

○地域自衛防疫推進

- ・推進会議 2回：5/21 名古屋市 12/5 名古屋市
- ・県域防疫演習 1回：9/5 岡崎市
- ・地域防疫演習 西部家保管内 3回 9農場（日進市、豊明市、半田市、常滑市、武豊町、美浜町）
東部家保管内 1回 4農場（豊橋市、豊川市、田原市）

○地域農場HACCP認証支援

- ・認証構築指導 肉用牛1農場（東浦町）、採卵鶏1農場（半田市）
- ・農場HACCP普及推進会議 6/13 県立農業大学校（岡崎市）

- ⑪ 地域養豚生産衛生向上対策支援（（公社）中央畜産会助成金）

養豚農場における生産性を著しく阻害する疾病（PRRS）の発生を低減し、まん延を防止させるため、地域自衛防疫組織等に対し、防疫対策等に係る経費の助成を行った。

- ・地域推進会議 1回：6/25 岡崎市
- ・田原市PRRS撲滅委員会 3回：7/7、9/25、11/4 田原市
- ・研修会 1回：11/26 田原市
- ・PRRSモニタリング検査 抗体検査 2,501検体、遺伝子検査 926検体、
遺伝子解析 155検体
- ・全国委員会 2回：6/3 東京都千代田区、2/5 東京都千代田区

- ⑫ 愛知県和牛改良協会の事業推進指導（愛知県和牛改良協会委託金）

和牛の登録事業を通じて和牛の改良を推進するため、愛知県和牛改良協会の業務受託により、地方審査員の資格を持つ職員が事務研修会に出席した。

- ・研修会 1回 8/20 名古屋市
- ・登録業務等 出役依頼なし

- ⑬ 畜産物輸出対応生産円滑化支援（（一社）日本畜産物輸出促進協会委託金）

畜産物の輸出拡大に向け、相談窓口を設置し輸出制度や戦略に関する書籍を購入するとともに、生産者の理解醸成や意識向上を図るための普及啓発資料を配布した。

イ 馬の飼養衛生管理に関する情報提供及び調査

① 馬飼養衛生管理特別対策（(公社)中央畜産会助成金）

乗用馬の飼養衛生管理向上のため、乗用馬関係者を対象に飼養衛生管理技術講習会や馬獣医療実態調査を実施した。

- ・地域委員会 1回：12/16 名古屋市
- ・地方講習会 1回：12/16 名古屋市
- ・馬獣医療実態調査 37施設（61施設に照会）

ウ 畜産物に関する理解醸成・情報提供

① 畜産物に関する理解醸成・情報提供（名古屋競馬(株)寄付金など）

消費者に本県で生産された畜産物に対する理解を深めてもらうため、あいち畜産フェスタや名古屋競馬場における畜産フェアの開催を通じて、消費者に対し県内畜産物に関する相談、情報提供やアドバイスを実施した。

○あいち畜産フェスタの開催

10/11 愛知畜産総合センター 来場者：約 2,200 名

- ・名古屋けいばの競走DVDにより競馬の模擬体験レースを行い、参加者にうずら卵加工品、的中者等に県産畜産物（はちみつ・食パン、コーチン肉製品等）をプレゼント
- ・地方競馬 PR パンフレット・畜産物の価格形成広報資材を配布

○畜産フェアの開催（2回）

12/24 名古屋競馬場

- ・冠協賛レース（愛知県畜産特別競走）の実施
- ・入場者にあいちの畜産品をプレゼント（400セット）

3/13 名古屋競馬場、サンアール名古屋（旧競馬場）

- ・地方競馬ミルクウィークに協賛し、冠レースで競馬支援
- ・入場者にあいちの牛乳乳製品をプレゼント（600セット）

エ 畜産に関する表彰事業

① 高橋養鶏賞顕彰（高橋養鶏賞顕彰事業基金）

高橋養鶏賞顕彰事業実施要領・顕彰規程及び選考審査基準に基づき、養鶏の振興発展に寄与され、その功績が顕著な者を表彰した。

また、令和7年度は本事業の50周年に当たるため、記念式典を開催した。

- ・第50回受賞者 普及部門：多田実（豊橋市） 青年・女性部門：永井隆寛（田原市）
- ・選考委員会 令和7年5月9日
- ・表彰式 令和7年6月27日
- ・高橋養鶏賞50周年記念式典 令和7年8月29日 大府市市役所多目的ホール

② 家畜品評会等の優秀家畜の表彰（自己資金）

家畜品評会等の優秀者に対し、褒賞を授与した。

- ・2団体催事 賞状2点 副賞2点

(3) 公3 畜産経営支援活動及び家畜防疫を徹底するための経費に対して助成を行う事業

厳しさの増す畜産経営に対して、経営改善のための高能力家畜の導入助成、共同生産活動強化の助成及び家畜伝染病発生時の経営再開助成等の支援により、安定継続できる経営体を支援した。

ア 畜産経営支援に関する事業

- ① 地域における肉用牛生産基盤強化等対策 ((独)農畜産業振興機構補助金)
肉用牛生産基盤の強化等を図るため、優良な繁殖雌牛を増頭した地域の中核的担い手生産者に奨励金を交付。
 - ・対象件数及び奨励金額 実施なし
- ② 畜産経営災害対策のうち肉用牛経営災害緊急支援対策((独)農畜産業振興機構補助金)
災害による停電時における家畜の生命維持に要する機械の稼働のための非常用電源の整備に係る助成。
 - ・補助対象及び補助額 実施なし
 - ・運営状況報告 1件(令和3年度助成分)
- ③ 優良和子牛生産推進緊急支援 ((独)農畜産業振興機構補助金)
肉用子牛生産基盤の安定を図るため、市場等で取引される和子牛の平均価格が発動基準を下回った場合に、飼養管理向上に取り組む和子牛生産者が販売した和子牛に対し、奨励金を交付する事業の申請窓口として取りまとめを行った。
 - ・令和6年度第4四半期 349頭、10,000円/頭、3,490千円
 - ・令和7年度第1～第3四半期 発動基準を上回ったため交付なし
- ④ 肉用牛緊急特別対策 ((独)農畜産業振興機構補助金)
和子牛産地基盤強化緊急特別対策として、和子牛産地の基盤強化を図るため、市場等で取引される和子牛の平均価格が発動基準を下回った場合に、産地基盤強化に資する取組を実施する和子牛生産者が販売・保留した和子牛に対し奨励金を交付する事業の申請窓口として取りまとめを行った(令和7年度～)。
 - ・令和7年度第1～第3四半期 発動基準を上回ったため交付なし
- ⑤ 愛知県粗飼料価格高騰対策支援 (県補助金)
高騰が続いている輸入粗飼料に係る支援金を交付し畜産農家の負担を軽減する愛知県事業のうち、肉用牛農家の申請窓口となり、申請を取りまとめ、支援金を交付した。
 - ・令和6年度第3四半期 乾牧草120戸 8,267,824円、稲わら56戸 4,298,877円
 - ・令和6年度第4四半期 乾牧草117戸 9,277,214円、稲わら54戸 3,160,530円
 - ・令和7年度第2四半期 乾牧草112戸 11,267,136円、稲わら 交付なし

イ 家畜防疫支援に関する事業

- ① 家畜生産農場衛生対策 (農林水産省補助金及び手数料)
家畜の伝染病清浄化に向けた組織的な伝染病発生予防活動として、牛のヨーネ病、牛ウイルス性下痢(BVD)、牛伝染性リンパ腫(EBL)、牛サルモネラ症の感染拡大防止対策、畜産農場における飼養衛生管理の向上に向けた取り組み、アカバネ病の流行防止対策など家畜生産者による自主的な疾病対策を支援した。
 - ・疾病清浄化支援対策検討会 3回 5/23、8/1、1/29 岡崎市
 - ・疾病流行防止支援対策検討会 2回 10/23、3/11 名古屋市
 - ・牛疾病防疫推進講習会 1回 2/25 岡崎市
 - ・EBL検査 22農場 864頭、吸血昆虫忌避・駆除対策 13農場
 - ・BVD P1牛の自主淘汰 1頭

- ・ヨーネ病 自主検査 2農場 23検体 自主淘汰 なし
- ・ワクチン接種（補助対象：アカバネ病・異常産）： 5,478頭
- ・ 〃 （補助対象外：五種混合等）： 34,252頭

② 家畜防疫互助基金支援（（公社）中央畜産会委託金）

畜産経営に甚大な影響を及ぼす口蹄疫・豚熱等の家畜伝染病が発生した場合に経営再開に向けた影響を緩和するため、生産者積立金と（独）農畜産業振興機構補助金で、（公社）中央畜産会に家畜防疫互助基金を造成するため、加入促進を行った。

- ・豚については、互助金未申請農場があり額が確定できず返戻手続きができない状況。

【加入状況】

（R8.3.31現在）

家畜種類	契約戸数 (戸)	加入率	契約頭数 (頭)	加入率	生産者積立金 (円)
乳用牛	83	42%	11,129	60%	2,455,665
肉用牛	143	46%	31,210	74%	3,365,110
牛 計	181	—	42,339	—	5,820,775
豚	91	66%	257,772	90%	23,704,550
追加積立金	89	—	—	—	14,128,710
豚 計	—	—	—	—	37,833,260
合 計	272	—	300,111	—	43,654,035

※牛計の戸数は、乳肉複合経営を1戸カウントしているため、戸数計とは相違

※加入率は、R6.2.1 畜産統計を分母とし、事業対象期間（R6～）中に廃業した生産者も契約戸数、頭数でカウントしている

③ 海外悪性伝染病対策支援（自己資金）

海外悪性伝染病が万が一県内で発生した場合、国・県などの補助対象とならない経費に対して支援することとしているが、発生がなかったため、事業執行はなかった。

- ・対象家畜：牛、豚
- ・対象疾病：口蹄疫、牛疫、牛肺疫、ASF

④ 馬伝染性疾病防疫推進対策（（公社）中央畜産会助成金）

地域における自主防疫活動の強化を図るため、乗用馬・農用馬等を対象とした馬インフルエンザワクチン接種推進及び馬飼養衛生状況の普及啓発等を推進した。

- ・馬ワクチン接種等検討会の開催 2回 9/24 書面開催、12/16 名古屋市
- ・馬インフルエンザワクチン接種助成 197頭

2 収益事業

（1）収1 事務室等の賃貸

ア 事務室等の賃貸

大津橋ビルの土地・建物について、当協会と一般社団法人大津橋会館が、それぞれ十分の三と十分の七の持ち分（面積比）により大津橋ビル運営委員会を組織するとともに共同管理し、会議室及び事務室の賃貸しを実施した（事務所入居率 65.7%）。

